

(別紙様式2)

平成30年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：佐賀県

農業委員会名：武雄市農業委員会

I 農業委員会の状況（平成30年4月1日現在）

1 農業の概要

単位：ha

| | 田 | 畑 | 畑 | | | 計 |
|--------|-------|-------|-----|-----|-----|-------|
| | | | 普通畑 | 樹園地 | 牧草畑 | |
| 耕地面積 | 2,540 | 470 | | | | 3,010 |
| 経営耕地面積 | 2,500 | 141 | 58 | 81 | 2 | 2,641 |
| 遊休農地面積 | 3.5 | 15.1 | | | | 18.6 |
| 農地台帳面積 | 2,766 | 1,631 | | | | 4,397 |

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項

第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

| | 農家数(戸) |
|--------|--------|
| 総農家数 | 1,279 |
| 自給的農家数 | 812 |
| 販売農家数 | 467 |
| 主業農家数 | 137 |
| 準主業農家数 | 100 |
| 副業的農家数 | 230 |

| | 農業者数(人) |
|--------|---------|
| 農業就業者数 | 711 |
| 女性 | 300 |
| 40代以下 | 77 |

※ 農林業センサスに基づいて記入。

| | 経営数(経営) |
|-----------|---------|
| 認定農業者 | 11 |
| 基本構想水準到達者 | 3 |
| 認定新規就農者 | 1 |
| 農業参入法人 | |
| 集落営農経営 | 4 |
| 特定農業団体 | |
| 集落営農組織 | 4 |

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 30年 7月 19日

| | 選挙委員 | | 選任委員 | | | | | 合計 |
|-------|------|----|------|------|--------|------|---|----|
| | 定数 | 実数 | 農協推薦 | 共済推薦 | 土地改良推薦 | 議会推薦 | 計 | |
| 農業委員数 | 30 | 29 | 1 | 1 | 1 | 4 | 7 | 36 |
| 認定農業者 | 0 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 |
| 女性 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 40代以下 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 3年 7月 19日

| | 農業委員 | |
|-------|------|----|
| | 定数 | 実数 |
| 農業委員数 | 19 | 19 |
| 認定農業者 | — | 7 |

| | 定数 | 実数 | 地区数 |
|-------------|----|----|-----|
| 農地利用最適化推進委員 | 26 | 26 | 9 |

| | | |
|------------|---|---|
| 認定農業者に準ずる者 | — | 7 |
| 女性 | — | 2 |
| 40代以下 | — | 1 |
| 中立委員 | — | 1 |

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

| | | | |
|--------------------|--|-----------|-------|
| 現 状 (平成30年4月現在) | 管内の農地面積 | これまでの集積面積 | 集積率 |
| | 3,010ha | 2,788ha | 92.6% |
| 課 題 | 農地パトロールや関係機関と協力し、『人・農地プラン』に沿った利用集積が行えるよう、貸し手、借り手の意向を十分把握する必要がある。 | | |

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
 ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手（認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で

2 平成30年度の目標及び実績

| 集積目標 ① | 集積実績 ② | (うち、新規実績) | 達成状況 (②/①×100) |
|---------|-----------|-----------|----------------|
| 2,818ha | 2,740.6ha | 26.5ha | 97.3% |

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
 ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
 ※3 新規実績は、新規実績のうち、中間に新規乗換面積（非担い手が旧作業者が利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地）をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

| | |
|------|--|
| 活動計画 | 農地の貸し手と借り手の要望を把握し、効率的な面的集積を促進する。また随時、農地パトロール等により農地の利用状況を聞き取り、経営規模縮小や離農等により、今後放棄される恐れのある農地については、担い手や集落営農等に対し集積を促進する。 |
| 活動実績 | <ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者と農業委員により、将来の担い手育成について意見交換を行った。 ・新規就農者への農地のあっせんを行った。 ・地域の経営状況の情報提供を行った。 |

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

| | |
|----------|--|
| 目標に対する評価 | 借り手の高齢化・減少化に伴い、目標達成には至らなかった。 |
| 活動に対する評価 | 年間を通じ利用権設定や農地中間管理事業による設定など、計画的に取り組むことができた。 |

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

| | | | |
|---------|--|--------------------|--------------------|
| 新規参入の状況 | 27年度新規参入者数 | 28年度新規参入者数 | 29年度新規参入者数 |
| | 3 経営体 | 0 経営体 | 2 経営体 |
| | 27年度新規参入者が取得した農地面積 | 28年度新規参入者が取得した農地面積 | 29年度新規参入者が取得した農地面積 |
| | 1.4 ha | 0 ha | 24.7 ha |
| 課題 | 集落営農の法人化については、組織内で協議がなされているものの、意思統一が難しく、法人化へ進展しないケースが見られる。 | | |

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 平成30年度の目標及び実績

| | | |
|---------|---------|----------------|
| 参入目標① | 参入実績② | 達成状況 (②/①×100) |
| 1 経営体 | 2 経営体 | 200% |
| 参入目標面積③ | 参入実績面積④ | 達成状況 (④/③×100) |
| 26 ha | 26.5 ha | 102% |

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

| | |
|------|-------------------------------------|
| 活動計画 | 新規就農者に対して、随時相談業務を行う。 |
| 活動実績 | 農地等のあつせんを行ったり、法人化の相談業務、地域との調整等を行った。 |

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

| | |
|----------|------------------------------|
| 目標に対する評価 | 目標は十分に達成できた。 |
| 活動に対する評価 | 今後も関係機関と情報を共有し、連携しながら対応して行く。 |

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

| | | | |
|--------------------|---|------------|--------------|
| 現 状 (平成30年4月現在) | 管内の農地面積 (A) | 遊休農地面積 (B) | 割合 (B/A×100) |
| | 3,028.6ha | 18.6ha | 0.6% |
| 課 題 | 管内の遊休農地は山間部に多く、その多くが狭小不整形で大型機械が使用できず、農業従事者の高齢化と後継者不足、イノシシ等の作物被害により発生している。 | | |

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成30年度の目標及び実績

| | | |
|-------|-------|----------------|
| 解消目標① | 解消実績② | 達成状況 (②/①×100) |
| 3ha | 0ha | 0.0% |

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

| 活動計画 | 措置の内容 | 調査員数 (実数) | 調査実施時期 | 調査結果取りまとめ時期 | |
|-----------|---------------|------------------------------------|------------|-------------|--------|
| | 農地の利用状況調査 | | 140人 | 7月～8月 | 1月～2月 |
| 調査方法 | | 一筆ごとに、字図、航空写真、前年調査状況を参考資料として調査を行う。 | | | |
| 農地の利用意向調査 | 調査実施時期：9月～11月 | | | | |
| その他の活動 | — | | | | |
| 活動実績 | 農地の利用状況調査 | 調査員数 (実数) | 調査実施時期 | 調査結果取りまとめ時期 | |
| | | 146人 | 7月～8月 | 10月～12月 | |
| | 農地の利用意向調査 | 調査実施時期 | 9月～11月 | 調査結果取りまとめ時期 | 12月～2月 |
| | | 第32条第1項第1号 | 第32条第1項第2号 | 第33条 | |
| | | 調査数：筆 | 477 | 調査数：筆 | 0 |
| | 調査面積：ha | 31.7 | 調査面積：ha | 0 | |
| その他の活動 | — | | | | |

4 目標及び活動に対する評価

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 目標に対する評価 | 狭小・不整形の不利条件地が多く、耕作がしづらく、目的は達成できなかった |
| 活動に対する評価 | 計画に基づき、農業委員、農地利用最適化推進員と協力してパトロールができた |

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

| | | |
|--------------------|--|------------|
| 現 状 (平成30年4月現在) | 管内の農地面積 (A) | 違反転用面積 (B) |
| | 3, 010 ha | 1. 46 ha |
| 課 題 | 土地所有者が農地法の規制対象となることを知らないことが多く、農業委員会として一層の周知徹底が必要であると考えられる。 | |

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
 ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反転用されている農地の総面積を記入

2 平成30年度実績

| | |
|---------|----------|
| 実 績① | 増減 (B-①) |
| 0. 8 ha | 0. 6 ha |

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

| | |
|----------|--|
| 活動計画 | 農地パトロール等により、早期発見・指導に努める。 |
| 活動実績 | 利用状況調査や、転用相談の際に違反転用を発見し速やかに適正な指導を行い、許可権者より追認許可を受け違反転用を解消できた。 |
| 活動に対する評価 | 農地転用が農地法の規制対象となることを知らない者が多く、農業委員会だよりで周知を行った。 |

- ※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数： 61件、うち許可 61件及び不許可 0件)

| 点検項目 | | 具体的な内容 | | | |
|--------------|------|---|-------------|----------|-----|
| 事実関係の確認 | 実施状況 | 農地基本台帳の資料と併せて農業委員等が、現地の状況・譲受者の農業経営状況等の聞き取り調査を行った。 | | | |
| | 是正措置 | — | | | |
| 総会等での審議 | 実施状況 | 許可基準に該当する内容を説明した後、案件ごとに可否を審議し、その可否の判断理由を明確にした。 | | | |
| | 是正措置 | — | | | |
| 申請者への審議結果の通知 | 実施状況 | 申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数 | 61件 | | |
| | | 不許可処分の理由の詳細を説明した件数 | 0件 | | |
| | 是正措置 | — | | | |
| 審議結果等の公表 | 実施状況 | 総会終了後、速やかに議事録を作成し、縦覧及びホームページで公表した。 | | | |
| | 是正措置 | — | | | |
| 処理期間 | 実施状況 | 標準処理期間 | 申請書受理から 30日 | 処理期間(平均) | 30日 |
| | 是正措置 | — | | | |

2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数： 125件)

| 点検項目 | | 具体的な内容 | | | |
|----------|------|--|--|--|--|
| 事実関係の確認 | 実施状況 | 申請者に対して申請内容の確認を行った。また、農業委員が現地確認を行い、現地・図面等で営農条件への支障の有無等を確認した。 | | | |
| | 是正措置 | — | | | |
| 総会等での審議 | 実施状況 | 許可基準に該当する内容を説明した後、案件ごとに可否を審議し、その可否の判断理由を明確にした。 | | | |
| | 是正措置 | — | | | |
| 審議結果等の公表 | 実施状況 | 総会終了後、速やかに議事録を作成し、縦覧及びホームページで公表した。 | | | |
| | 是正措置 | — | | | |

| | | | | | |
|------|------|--------|-------------|----------|-----|
| 処理期間 | 実施状況 | 標準処理期間 | 申請書受理から 30日 | 処理期間（平均） | 30日 |
| | 是正措置 | — | | | |

3 農地所有適格法人からの報告への対応

| 点検項目 | 実施状況 | |
|-------------------|--|------|
| 農地所有適格法人からの報告について | 管内の農地所有適格法人数 | 6 法人 |
| | うち報告書提出農地所有適格法人数 | 6 法人 |
| | うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数 | 0 法人 |
| | うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数 | 0 法人 |
| | うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人 | 0 法人 |
| | 提出しなかった理由 | |
| | 対応方針 | |
| 農地所有適格法人の状況について | 農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数 | 0 法人 |
| | 対応状況 | |

4 情報の提供等

| 点検項目 | 具体的な内容 | |
|---------------|--------|---|
| 賃借料情報の調査・提供 | 実施状況 | 調査対象賃貸借件数 915 件 公表時期 平成31年 3月 情報の提供方法：ホームページ公表、チラシ配布 |
| | 是正措置 | — |
| 農地の権利移動等の状況把握 | 実施状況 | 調査対象権利移動等件数 472 件 取りまとめ時期 平成 31年 3月 情報の提供方法：武雄市統計要覧に記載し情報提供している。 |
| | 是正措置 | — |
| 農地台帳の整備 | 実施状況 | 整備対象農地面積 4,385.3 ha データ更新：毎年7月～9月に固定資産税及び住基台帳と照合。その他随時入力。 公表： |
| | 是正措置 | — |

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

| | |
|---------------------------|-------------------------------------|
| <p>農地利用最適化等に関する事務</p> | <p>〈要望・意見〉 なし</p> <p>〈対処内容〉</p> |
| <p>農地法等によりその権限に属された事務</p> | <p>〈要望・意見〉 なし</p> <p>〈対処内容〉</p> |

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している
 その他の方法で公表している

| |
|--|
| |
|--|

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0件

| | |
|-----------------------|--|
| <p>提出先及び提出した意見の概要</p> | |
|-----------------------|--|

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

| |
|--|
| |
|--|

№

| |
|----|
| 1) |
| 19 |
| 38 |
| 10 |
| 6 |
| 43 |
| 0 |
| 13 |

育

1)]
3%

2

1
2

隼反して

について記載

